

(第2号様式)

那工第 2421 号
令和8年3月19日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立那覇工業高等学校
校長 宮里 真二
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	7月15日(火)	場所	本校・小会議室	出席 状況	3名出席
第2回	日時	12月24日(水)	場所	本校・小会議室	出席 状況	5名出席
第3回	日時	3月17日(火)	場所	本校・大会議室	出席 状況	3名出席

2 学校評議員に求めた事項

- ① 学校経営方針への助言
- ② 生徒の活動状況への助言
- ③ 生徒指導への助言
- ④ 進路指導への助言

3 学校評議員の意見

- ・2年生の勤怠状況が悪いようだが、社会に出たときには勤怠状況が重要であることをしっかり伝えてほしい。
- ・自治会と学校の触れあい、ボランティアなども考えながら連携協働をしていきたい。
- ・社会に出たときに必要な最低限のマナーを身につけさせるという校長の方針は素晴らしいと思う。ぜひ、学校で身につけさせてください。
- ・就職内定率だけでなく、1年後の定着率の把握も検討してほしい。
- ・懲戒指導に挙がる問題行動は、躊躇せずに警察と連携してほしい。

4 学校運営に反映した事項

- ・1, 2年生対象の校内進路研究会の開催や進路ガイダンスの参加を通じて、早期進路決定の促進を図った。
- ・3年生を対象にしたパワーアップセミナーの中で、外部の講師を招いたマナー講座を実施した。
- ・学校説明会や体験入学の充実、SNSなどの活用等、より広く広報が行えるよう体制を整備している。
- ・毎月、遅刻改善指導集会を実施し、生徒が主体的になって勤怠状況を改善するよう促している。
- ・盗難、恐喝や薬物等の疑いがあるものを発見したときは、警察と連携し対応している。

5 課題その他

- ・進路決定につなげる進路指導・キャリア教育の充実
- ・基本的な生活習慣の確立
- ・中途退学や転学、休学者数の改善
- ・生徒会や部活動の活性化
- ・学校紹介の工夫(SNSの積極的な活用)